

入居企業紹介 その152

SICに入居されている企業様をご紹介します。

>>> SIC-1 株式会社同位体研究所

「独自の技術・サービスで努力が報われる社会を目指す！」



【代表プロフィール】

株式会社同位体研究所
取締役 渡邊 裕太(わたなべ ゆうた) 27歳
大分県出身 横浜市在住

渡邊さんは球技から格闘技までいろんなスポーツをやってきました。高校を卒業し、麻布大学獣医学部動物応用学科に進学した時はボクシング部に入部、4年生の時には主将を務め、今でも時々スパーリングをしています。幼い頃から動物が好きで、獣医学部では肝細胞再生など、生命工学の分野を学びました。一方、地元の戦国武将である立花宗茂の忠義と誠実を貫いた生き様にも惹かれるなど、広い視野をもった若き経営者です。

【入居のきっかけ】

会社として設立したのが平成22年で、当初から横浜市産学共同研究センターで事業を行っていました。同研究センターはSICと同様にインキュベーション施設があり、所定の入居期間が経過した折、セキュリティや周辺環境といった条件をクリアするラボを探しました。また、人員や設備が増えてきたこともあってSICのラボに拠点を移すことになりました。現在は分析業務にて4名、総勢6名の体制で事業を行っています。

【事業紹介】

同位体研究所は同位体測定による産地判別事業と残留放射能測定事業を行なっています。産地判別は農畜水産物などの検体から炭素・窒素・水素・酸素の同位体の構成比を、独自に構築した各地域のデータベースと照合する手法を用います。農畜水産物は産地が大きなブランド要素となり、一般的には生産・販売者によるトレーサビリティ情報で産地を証明しますが、同位体研究所の産地判別は第三者による検査

であることが特徴です。

また、残留放射能測定は東日本大震災の被災地から多くの要請を受け、サービスを提供しています。今も風評被害と言える状況が続いており、復興への貢献の一助になるべく事業を行っています。

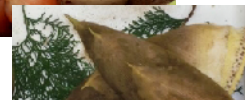
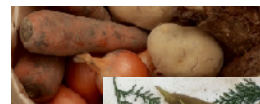
・・・ 原産国、国内産地判別検査品目の一例 ・・・

各種農産物、林産物、畜産物加工品・脱脂処理の不要なもの

タケノコ(生、水煮、土佐煮など)、里芋(生、冷凍、水煮)
ごぼう(生、冷凍、水煮)、そば粉・そば(乾麺、生、冷凍)
小麦粉・うどん(乾麺、生、冷凍)、大豆・小豆、日本茶
乾しいたけ・生しいたけ、
山菜(生、水煮、冷凍)・・・わらび、ゼンマイなど
桜・桜葉(和菓子材料)・・・冷凍・塩蔵
干瓢(かんぴょう)、リンゴ(生、冷凍、乾燥)、い草(畳表)、
羊腸(ソーセージ用ケーシング材)、アカシアハチミツ、
リンゴ果汁(ストレート・濃縮)輸入・国産判別
精米・炊飯米

畜産物及び畜産物加工品

牛肉(生、冷凍、乾燥)
豚肉(生、冷凍、乾燥)
鶏肉(生、冷凍、乾燥)
イベリコ豚判別
銘柄牛肉(対象22銘柄)・表示銘柄判別



水産物及び水産物加工品

うなぎ・蒲焼き・白焼き
わかめ(生、乾燥、塩蔵)
ひじき(生、乾燥、塩蔵)
こんぶ(国内産地判別)
(生、乾燥、塩蔵)
等々



【今後の目標】

創業当初はうなぎやわかめ等の品目からスタートしましたが、毎年データベースの拡充を進めてきた結果、最近では非常に多種にわたる農畜水産物及び加工品に対応できるようになりました。さらには、食品のみならず、羽毛や畳表といった特殊な検査オーダーも頂くようになりました。現状でも様々な分野からそれぞれのお困りごとに対応させていただいており、これからもさらに当社の検査分析のサービスを広げて行きたいと考えています。

消費者の安心・安全を真剣に考える生産者の思いや努力が報われ、ひいては同位体研究所の取り組みが社会全体の幸せに貢献し続ける会社として成長していきます。(SIC 片山)

株式会社同位体研究所
SIC 1-106号室
URL: <http://www.isotope.co/>

入居企業トピックス

○今月の掲載記事紹介○

5月の新聞紙上に掲載された企業をご紹介します。ご紹介する記事は、SIC-1と2に掲示していますので、ご覧ください。

5月10日(木) 高瀬総合法律事務所 かながわ経済新聞 - 経営者が知るべき「過労死」 -

今年もやります！『子どもアントレ 2018』

本日、6月1日(金)から申し込み受付を開始しています！
今年から定員が60名になりました。

「さがみはら子どもアントレプレナー体験キャンプ！」 募集要項

- 対象 小学校5～6年生(市内在住の児童)
- 日程 平成30年8月24日(金)～26日(日)
※2泊3日の合宿
- 場所 サン・エールさがみはら、相模川ビレッジ若あゆ、相模大野駅北口ペデストリアンデッキ、ユニコムプラザさがみはら
- 定員 60名(応募者多数の場合抽選、参加経験のない方優先)
- 募集期間 平成30年6月1日(金)8:30～11日(月)17:00(必着)
- 参加費 8,000円(食費、宿泊費、教材費、傷害保険含む)



【子どもアントレは、協賛社(者)の皆さんに支えられています】

本事業は、毎年、子どもたちの負担を軽減するため、趣意にご賛同くださった多くの皆様から協賛をいただいています。大きな夢を持ち、無限の可能性にあふれた子どもたちの育成に、皆様のご支援を心よりお願い申し上げます。

協賛金：1口1万円(詳しくはSICホームページをご覧ください。)

後援(予定)：相模原市、相模原市教育委員会、相模原商工会議所、(公財)相模原市産業振興財団

※お問い合わせ先 さがみはら子どもアントレプレナー体験事業
実行委員会事務局 担当：上野(SIC-2)

「SIC 空き室情報」

SICの空き室情報です。

○スモールオフィス：数名での事業活動に最適なオフィスとしてご利用いただけます。

増床・移転をご希望の方はご検討ください。

※お問い合わせ先 担当：大谷・稲垣(SIC-2)



空き室情報！

SIC 空き室情報(平成30年6月1日現在) ※お気軽にお問い合わせください。

SIC-1

- スモールオフィスA(23.6㎡) 303号室
- スモールオフィスA(23.6㎡) 305号室
- スモールオフィスA(23.6㎡) 309号室

お知らせ

開催内容等、詳しくはSICホームページをご覧ください。

『完熟スモモ予約販売のお知らせ』

今年も山梨から“くだもの”の販売のお知らせです。

お待たせいたしました！昨年、ご好評いただきました完熟スモモの販売です。YASH村ならではの木成り完熟スモモです。申込書付ご案内を既に皆様のポストに投函させていただいておりますので、どしどしお申し込みください！



完熟スモモ

スモモは、山梨県甲府市南部の中山間地区で生産されたものです。販売する生産者の安田さんは、2005年から過疎高齢化が進む地域で、地域の農家の協力のもと耕作放棄地や遊休農地活用促進のため、生産活動をしてきました。

SICでは、皆さんに「山梨の農業の現実と安田さんが守り続けている山梨の農業と活動」を知っていただきたく直売を実施しています。皆さんにスモモを買っていただくことがこの活動の支援につながります。

安田さんは、スモモだけでなくぶどう、キウイ、柿なども山の季節に合わせて販売しています。メールでの産直情報も配信しています。(t.yassan216@yahoo.co.jp) ご利用ください。



<http://yash-mura.s2.weblife.me/index.html>

- 販売品 スモモ
- 価格 1kg入り 一袋(17個前後) 500円
2kg入り 一袋 1,000円
- 販売予定日 6月15日(金)～6月25日(月)のいずれかの日
時間：11時30分～13:30分
- 販売場所 SIC-1とSIC-2の通路(お支払いは当日)
- 申し込み期限 6月8日(金)まで
- 申し込み方法 ご案内にあります申込書部分に必要事項をご記入いただき、SIC-2の稲垣までお申し込みください。
※お支払いは当日です。
- お問い合わせ先 担当：稲垣(SIC-2)

【おまけの情報です！】YASH村でのスモモ狩りのご案内

甲府南インターから4km、車で6～7分のYASH村(甲府市中心経寺町200番)を中心とする三つのスモモ園で完熟のスモモ狩りが出来ます。山梨観光を兼ねてお立ち寄り大歓迎！

持ち帰り：500円/1kg(税込)、2kg以上購入で現地無料食べ放題です。

開催日：6月20日(水)、23日(土)、24日(日)、26日(火)(予測)

ご予約：6月10日(日)までに下記までご予約下さい。

安田忠弘 ☎: 080-5378-4718 E-mail: t-yassan216@yahoo.co.jp

井上康夫 ☎: 080-3461-9703 E-mail: apply-inoue@nifty.com

編集後記

「子どもアントレ」は、おかげ様で今年18年目を迎えました。皆様からのご協賛があればこそその歴史だと思います。今年は、48名から60名に参加枠を増やして開催です。ここ数年は、「子どもアントレ」経験者の大学生が「アントレインターンシップ」に参加し、教えています。小学校5・6年生のお子様がいらっしゃる方へお勧めします。これからの梅雨が明ければ暑い暑い子どもアントレの夏です！ 荻島